

学科 学年	S 2	科目 分類	数学AI Mathematics AI	講義 必修	前期 2履修 単位	学習教育 目標 B	担当	待田芳徳 MACHIDA Yoshinori
概 要	<p>いろいろな関数のふるまいや性質などを解析する上で重要な微分・積分の理念、思想と計算の仕方を理解する。微分においては、導関数の求め方を習熟し、関数のグラフの概形を描けるようにする。積分においては、不定積分や定積分の計算をやり、面積や体積、長さをもとめるようにする。</p>							
科目目標 (到達目標)	<p>関数を解析する微分・積分を、物理など他の分野でも基本かつ重要なものであることを認識させる。</p>							
教科書 器材等	<p>新訂・微分・積分 I、問題集 (大日本図書)</p>							
評価の基準と 方法	<p>授業態度 (40%)、レポート (20%)、試験 (40%) など総合的に判断する。</p>							
関連科目	<p>数学B</p>							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第 1回		関数の極限						
第 2回		関数の連続						
第 3回		問題						
第 4回		微分係数						
第 5回		導関数の性質						
第 6回		同上						
第 7回		練習問題						
第 8回		同上						
第 9回		三角関数の導関数						
第10回		逆三角関数						
第11回		逆三角関数の導関数						
第12回		指数・対数関数の導関数						
第13回		練習問題						
第14回		同上						
第15回	×	前期中間試験						
第16回		平均値の定理						
第17回		関数の増減と極値						
第18回		同上						
第19回		同上						
第20回		高次導関数						
第21回		曲線の凹凸						
第22回		同上						
第23回		同上						
第24回		練習問題						
第25回		接線と法線						
第26回		不定形の極限						
第27回		媒介変数表示の微分法						
第28回		速度と加速度						
第29回		練習問題						
第30回	×	前期末試験						
オフィス アワー								
授業アンケー トへの対応								
備 考								
更新履歴	2007. 03. 01							

